

CASBEE-建築(新築)2016年版
東エリア特別支援学校高等部校舎新築工事

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版

欄に数値またはコメントを記入 ■評価ソフト:

CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

スコアシート		実施設計段階		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
Q 建築物の環境品質										2.9
Q1 室内環境							0.40		-	3.0
1 音環境						2.4	0.15		-	2.4
1.1 室内騒音レベル						3.0	0.40		-	
1.2 遮音						2.6	0.40		-	
1 開口部遮音性能						1.0	0.30		-	
2 界壁遮音性能		Lr-55				3.0	0.30		-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)						4.0	0.20		-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)						3.0	0.20		-	
1.3 吸音						1.0	0.20		-	
2 温熱環境						2.2	0.35		-	2.2
2.1 室温制御						3.4	0.50		-	
1 室温						3.0	0.60		-	
2 外皮性能		断熱性の高い建材の使用				4.0	0.40		-	
3 ゾーン別制御性							-		-	
2.2 湿度制御						1.0	0.20		-	
2.3 空調方式						1.0	0.30		-	
3 光・視環境						3.8	0.25		-	3.8
3.1 昼光利用						4.2	0.30		-	
1 昼光率		昼光率2.5%以上				5.0	0.60		-	
2 方位別開口							-		-	
3 昼光利用設備						3.0	0.40		-	
3.2 グレア対策						4.0	0.30		-	
1 昼光制御		庇・カーテンを組み合わせることで制御				4.0	1.00		-	
3.3 照度		全般照明方式500lx≦照度<750lx				4.0	0.15		-	
3.4 照明制御						3.0	0.25		-	
4 空気質環境						3.8	0.25		-	3.8
4.1 発生源対策						4.0	0.50		-	
1 化学汚染物質		ほぼ全面でF☆☆☆☆の建築材料を使用している				4.0	1.00		-	
4.2 換気						3.3	0.30		-	
1 換気量						3.0	0.33		-	
2 自然換気性能		自然換気有効開口面積が居室面積の1/15以上				4.0	0.33		-	
3 取り入れ外気への配慮						3.0	0.33		-	
4.3 運用管理						4.0	0.20		-	
1 CO ₂ の監視						3.0	0.50		-	
2 喫煙の制御		全館禁煙				5.0	0.50		-	
Q2 サービス性能						-	0.30		-	2.9
1 機能性						2.7	0.40		-	2.7
1.1 機能性・使いやすさ						3.0	0.40		-	
1 広さ・収納性							-		-	
2 高度情報通信設備対応							-		-	
3 バリアフリー計画						3.0	1.00		-	
1.2 心理性・快適性						2.0	0.30		-	
1 広さ感・景観						3.0	0.50		-	
2 リフレッシュスペース							-		-	
3 内装計画						1.0	0.50		-	
1.3 維持管理						3.0	0.30		-	
1 維持管理に配慮した設計						3.0	0.50		-	
2 維持管理用機能の確保						3.0	0.50		-	
2 耐用性・信頼性						3.1	0.30		-	3.1
2.1 耐震・免震・制震・制振						3.0	0.50		-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)						3.0	0.80		-	
2 免震・制震・制振性能						3.0	0.20		-	
2.2 部品・部材の耐用年数						3.2	0.30		-	
1 躯体材料の耐用年数						3.0	0.20		-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔						2.0	0.20		-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		床→タイルカーペット・塩ビシート:20年、壁→EP-G塗:20年				5.0	0.10		-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔						3.0	0.10		-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		給水管:VP・ポリエチレン管、排水管:VP				5.0	0.20		-	
6 主要設備機器の更新必要間隔						2.0	0.20		-	
2.4 信頼性						3.6	0.20		-	
1 空調・換気設備		換気設備の災害時の優先運転・電源供給				5.0	0.20		-	
2 給排水・衛生設備						3.0	0.20		-	
3 電気設備						3.0	0.20		-	
4 機械・配管支持方法		耐震クラスA以上としている				4.0	0.20		-	
5 通信・情報設備						3.0	0.20		-	

3 対応性・更新性			3.1	0.30		-	-	3.1
3.1 空間のゆとり			3.6	0.30		-	-	
1	階高のゆとり	階高3.7m以上	4.0	0.60		-	-	
2	空間の形状・自由さ		3.0	0.40		-	-	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30		-	-	
3.3 設備の更新性			3.0	0.40		-	-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20		-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20		-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10		-	-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10		-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20		-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20		-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30		-	-	2.8
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30		-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40		-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.5	0.30		-	-	3.5
3.1	地域性への配慮、快適性の向上	県産ヒノキ材を内装材に使用	4.0	0.50		-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50		-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性				-		-	-	3.4
LR1 エネルギー			-	0.40		-	-	3.5
1 建物外皮の熱負荷抑制		BPI _m =0.62	5.0	0.20		-	-	5.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10		-	-	3.0
3 設備システムの高効率化		[BEI][BEI _m] = 0.76	3.4	0.50		-	-	3.4
4 効率的運用			2.5	0.20		-	-	2.5
集合住宅以外の評価			2.5	1.00		-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50		-	-	
4.2	運用管理体制		2.0	0.50		-	-	
集合住宅の評価			-	-		-	-	
4.1	モニタリング		-	-		-	-	
4.2	運用管理体制		-	-		-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30		-	-	3.4
1 水資源保護			3.8	0.20		-	-	3.8
1.1 節水		省水型機器の採用	4.0	0.40		-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.7	0.60		-	-	
1	雨水利用システム導入の有無	雨水貯留槽を設置	4.0	0.70		-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30		-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.4	0.60		-	-	3.4
2.1	材料使用量の削減		3.0	0.10		-	-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20		-	-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20		-	-	
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20		-	-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		3.0	0.10		-	-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	フリーアクセスフロアを採用	5.0	0.20		-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.3	0.20		-	-	3.3
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30		-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.5	0.70		-	-	
1	消火剤		-	-		-	-	
2	発泡剤(断熱材等)	ODP<0.01かつ1<GWP<50の断熱材を採用	4.0	0.50		-	-	
3	冷媒		3.0	0.50		-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30		-	-	3.2
1 地球温暖化への配慮		LCCO2排出量削減に配慮	3.4	0.33		-	-	3.4
2 地域環境への配慮			2.8	0.33		-	-	2.8
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25		-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50		-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.5	0.25		-	-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25		-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25		-	-	
3	交通負荷抑制		3.0	0.25		-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.25		-	-	
3 周辺環境への配慮			3.4	0.33		-	-	3.4
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40		-	-	
1	騒音		3.0	1.00		-	-	
2	振動		-	-		-	-	
3	悪臭		-	-		-	-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.4	0.40		-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.60		-	-	
2	砂塵の抑制	校庭を砂塵が発生しにくい芝生としている	5.0	0.20		-	-	
3	日照阻害の抑制		3.0	0.20		-	-	
3.3 光害の抑制			4.4	0.20		-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	広告物照明を行っていない	5.0	0.70		-	-	
2	星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30		-	-	